



教区・支部  
情報ネット→



# 滋賀

## 12月号

天理教滋賀教務支庁  
〒520-0807  
大津市松本2丁目12番20号  
TEL077-532-8054 (FAX 8047)  
PCメールアドレス  
siga-kyouku@leto.eonet.ne.jp

### 世代を超えた つながり

主事 佐治正一



師匠(右)と石碑の前で

旧中山道を彦根に向かう芹川の手前、旭森公園に一つの石碑がある。大正14年に建てられた身の丈ほどもあるその石碑には、江州音頭元祖の一人「櫻川壽賀元」の名が刻まれ、横に並んで「天理教湖東大教長佐治正嗣書」と私の祖父の名も刻まれている。三年前初めてそれを見た時、その場に同道してくださった真鑑家三代目家元（以下師匠と表記）に、私は思わず、「私たち前生でも一緒にいた気がしませんか」と言つたのを覚えている。その日から私は真鑑家の弟子となり、師匠とのお

旭森公園に一つの石碑がある。大正14年に建てられた身の丈ほどもあるその石碑には、江州音頭元祖の一人「櫻川壽賀元」の名が刻まれ、横に並んで「天理教湖東大教長佐治正嗣書」と私の祖父の名も刻まれている。三年前初めてそれを見た時、その場に同道してくださった真鑑家三代目家元（以下師匠と表記）に、私は思わず、「私た

ち前生でも一緒にいた気がしませんか」と言つたのを覚えている。その日から私は真鑑家の弟子となり、師匠とのお

師匠に「一緒に石碑を見に行つて欲しい」と逆にお願いし、それが叶つたの

だった。

当日、石碑を前にして、私の頭には様々なことが過ぎた。時代を遡ると私の曾祖父、湖東初代は若い頃、盆踊りで音頭取りをしたことがあり、その姿に惚れた女性が曾祖母だったという話が我が家に伝わっている。つまり石碑はその次の世代に建てられたのだが、いつたいどんな由縁があつたのか、確かなことは未だ分かつてない。

道の歴史を考えると、大正の頃なら、まだ公に天理教を名乗るのは難しかつたはずだ。それもあって碑の記録は何処にも残されていないのかもしれない。

・コリヤ、どっこいしょ!  
ソリヤ、しつかりせい!

付き合いが始まった。

そもそも石碑の存在は以前から聞いてはいたが、見に行つたことはなかつた。そこへ、師匠とは面識もなかつた

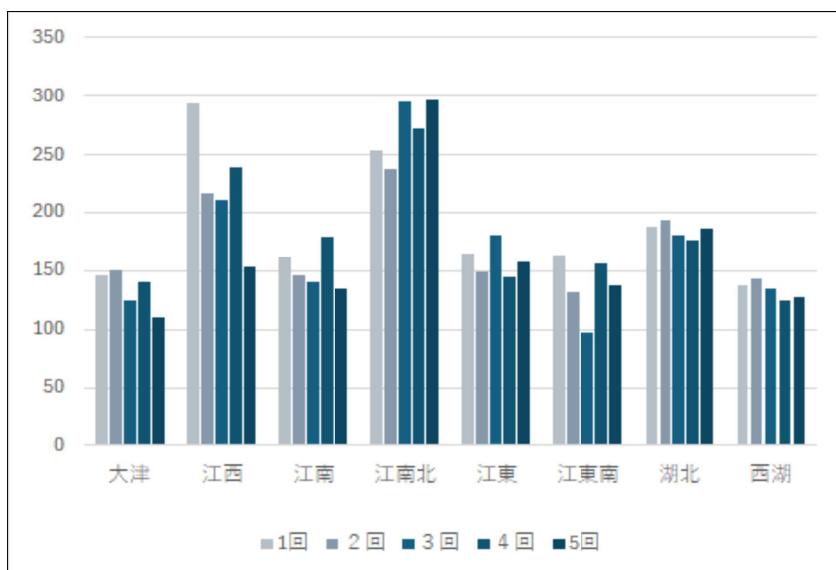
私に、師匠の方から、写真を添えて人

伝てに石碑の由来を尋ねてこられたのだ。ところが大教会では石碑の詳細を知る人はおらず、関係資料もなかつた。とはい、ただ「分かりません」と答えるのも無責任だし、それに私自身も以前から江州音頭に強い関心があつたので、せつかくの機会を逃すまいと、

同じような悩みをもつことを知り、お互い助け合つて盛り上げていきました。同じような悩みをもつことを知り、お互い助け合つて盛り上げていきました。江州音頭祭の開催につながつていった。実は、大教会のすぐ近くの延命公園には「江州音頭発祥の地」と刻まれた大きな石碑も在る。まさに江州音頭が八日市で生まれた証だ。それは教祖がおつとめを教えられ始めた頃と重なるという興味深い符合もあり、また滋賀に伝わった教えが近江商人により全国へ伝播した経緯も似たところがある。今や湖東大教会は真鑑家一門の練習場にもなつており、この地域が新時代の江州音頭発祥の地として、また陽気ぐらしの一拠点として栄えることを祈りつつ、私も江州音頭を歌つていい。

1月26日 午前10時半 教祖140年祭 執行

ようばく一斉活動日 立場別参加者数																														
支 部	第1回					第2回					第3回					第4回					第5回									
	教 会 長	布 教 所 長	よ う ば く	別 席 運 び 中	そ の 他	合 計	教 会 長	布 教 所 長	よ う ば く	別 席 運 び 中	そ の 他	合 計	教 会 長	布 教 所 長	よ う ば く	別 席 運 び 中	そ の 他	合 計	教 会 長	布 教 所 長	よ う ば く	別 席 運 び 中	そ の 他	合 計						
大津	14	10	120	1	1	146	17	7	125	1	1	151	13	9	102	0	0	124	17	8	110	1	4	140	11	8	89	0	2	110
江西	21	20	226	4	23	294	22	19	173	0	3	217	17	19	164	1	10	211	20	16	168	2	33	239	20	11	121	1	0	153
江南	19	8	130	3	2	162	21	8	115	1	1	146	17	10	109	1	3	140	22	9	139	0	9	179	19	8	103	0	4	134
江南北	15	14	204	2	18	253	17	15	204	1	1	238	10	22	245	2	16	295	13	17	219	2	21	272	20	18	229	3	26	296
江 東	17	14	133	0	1	165	17	14	113	0	5	149	23	12	118	3	25	181	20	10	112	1	2	145	18	10	106	0	24	158
江東南	14	6	133	1	9	163	16	6	106	2	2	132	11	4	80	1	1	97	12	8	118	5	13	156	12	5	117	1	3	138
湖 北	21	13	136	1	17	188	23	11	149	1	9	193	18	11	129	4	19	181	21	10	130	0	15	176	20	12	138	0	16	186
西湖	25	9	100	1	2	137	21	10	108	2	2	143	19	11	101	1	3	135	22	10	85	4	3	124	21	11	93	2	1	128
計	146	94	1182	13	73	1508	154	90	1093	8	24	1369	128	98	1048	13	77	1364	147	88	1081	15	100	1431	141	83	996	7	76	1303



■ 「ようばく一斉活動日」集計結果  
提出された報告書による、過去5回分の参加者数の集計結果です。  
参加カードの控えは、支部に配布いたしました。各支部の名簿管理担当者は名簿データに参加者の記録を残す作業をお願いいたします。また、今後の地域活動にとつて重要な資料ですので、個人情報に留意しながら、有効活用をお願いいたします。

ようばく一斉活動日 直属教会別参加者集計表（教区管内会場分）																								
教会名	1回	2回	3回	4回	5回	教会名	1回	2回	3回	4回	5回	教会名	1回	2回	3回	4回	5回	教会名	1回	2回	3回	4回	5回	
本部		1			1	嶽東	2	1				中津	9	4	5	7	5	小南部			1			
郡山	6	7	4	1	1	島ヶ原	4	5	4	5	2	岐美	3					紀陽	1					
兵神	2	2				御津	1	1	1	1	1	中野	8	4	12	11	6	鎮西	17	14	15	19	14	
山名			1			城法	15	13	2	16	11	秦野	1					生駒		1				
船場	11	9	7	9	7	本島		1				中央	1					中背	31	30	25	34	22	
河原町	87	75	97	108	89	浅草	3					南紀	2	2	1		1	網干	1	1	1	1	1	
撫養	4	2	2	2		西陣	6	10	9	8	6	北陸	2	3	6	5	7	本理世	1					
東	2					大縣	2		2	2	2	岡	2	1				秋津		1				
敷島	17	10	10	11	7	笠岡		3				八木			1	1	1	幅下		4	3	2		
日本橋		2	2	2	2	西宮	4	5	4	3	5	防府	2					亀岡	3	3	4	4	4	
高安	10	3	7	4	4	明和		2	2	1	2	伊野		1			1	大原	207	218	198	194	187	
南海	15	19	15	17	18	明城	2	4	2	1	3	西	1	4	2	4	1							
芦津	8	8	5		1	大江	1	1		1		上之郷		2			2	淀	1					
高知	1	2	1	1	1	旭日	6	2	1	1		東肥	2	2	3	1		栗太	66	54	44	47	47	
北	3	3	3	2	3	池田		3		3	2	南	12	12	9	14	10	琵琶	105	96	88	107	103	
湖東	162	124	125	109	130	阪東	6	5	4	5	4	山陰	1	1				網島	2	1	2	2	4	
甲賀	236	241	204	190	212	蒲生	29	27	23	30	23	東海				1		名張	1	1	1		1	
水口	159	173	166	174	150	日野	35	40	22	27	21	大鳥	3	2	2	2	2	玉江	1		1	1		
中河	7	3	2	3	2	朝倉		1			1	神崎	1					天元	1	1				
名京	1		1	1	3	佐野原		2				本保	1					吉備	2	3	4	4	4	
中和	11	6	5	7	1	梅谷	10	13	16	15	12	本愛	20	19	8	15	17	高宮	15	13	14	10	6	
桜井	7	4		2	3	治道	1				1	本芝	1	1				美昭		1			1	
越乃國	5	7	6	4	7	都賀				1	1	山國	6	5	2	3		尚久	1					
名東	3	3	3	2	3	川之江	3	4	1	1		京城	9	6	9	6	7	生瓊里	5	2	2	2	2	
麹町	74		109	164	83	南阿		1		1	1	東神田	1	1	1		1	大和御幸		1				
飾東			1			香川		1				東中央	6	3	3	5	3	大阪	2	1	1	1	1	
東本	5	5	6	8	7	中紀	1	1	1	1	1	城山		1		1		江州	2	2		2	2	

▽ **本部よりの連絡**

「教祖百四十年祭 おぢばがえり案内」について

年祭で帰参される際に必要と思われる様々な情報を、「おぢばがえり案内」(リーフレット)として用意しました。直属から教会に配布されますので、団体の引率等にご利用ください。また、「教祖百四十年祭特設ホームページ」を一新し、このリーフレットの内容をより分かりやすく掲載しましたので、こちらもご利用ください。

同時に配布する「教祖百四十年祭 おやさとマップ」(一枚刷り)は、帰参される皆さんに持つことを想定して、必要と思われる情報を簡単にまとめたものです。「教祖百四十年祭特設ホームページ」からダウンロードできるようにしておりますので、印刷してご活用ください。

また、年祭当日は、非常に多くの方が携帯電話やスマートフォン等を使用されて、通信状況が悪くなることが予想されます。大切な連絡に支障が出ないように、通信機器の不要不急の利用はできるだけ控えていただくようご配慮をお願いします。



ダウンロード



リニューアルされた教祖百四十年祭特設ホームページ

教祖百四十年祭特設ホームページのスクリーンショット。

画面の上部には、**TENRIKYO**のロゴと、140TH ANNIVERSARY OF OYASAMA のテキストが表示されています。

中央には、青い瓦葺きの和風建築の写真があり、「祭典当日まで」というメッセージが表示されています。

右側には、年祭に関するメニューが並んでいます。

- トップページ
- 年祭当日
- 受け入れ
- 別席・行事
- 交通情報
- お願いいづとめ
- おさづけ取り次ぎ
- 特別展示「おやさま」
- おやさとひのきしん
- みんなの年祭活動
- ダウンロード

## ▽1月25日、26日の各部署の動きについて

年祭前日から当日にかけて、本部勤務者の多くが帰参者の受け入れひのきしんをつとめる関係から、通常の業務と異なる動きとなる部署や、閉鎖される部署もあります。予めご承知おきください。詳細は各部署にご確認ください。

## ▽近鉄団券の利用規則変更について

輸送部販売所の乗車券発行機更新に伴い、12月13日(土)の13時から、近鉄団券の有効期限などの利用規則が変更されます。ご利用の際はご注意ください。詳細は輸送部へご確認ください。

●主な変更点 団券の有効期限は、購入日から翌月末

日までとなり、従来のように当月分、翌月分を選択する方法は廃止となります。払い戻しは、従来通り有効期限内可能です。

●発行機入れ替えのため、販売所は12日から13日の午前中まで臨時休業となります。

□表統領室



年祭時の部署

□輸送部



団券規則変更

つけてくださいました。ありがとうございました。ありがとうございます。

御供米を下付いただいております。教会2包、布教所1包の割り当てをお配りください。

また、五講堂で開催された「親里の集い」では、本部准員で道友社長の諸井道隆先生(山名大教会長)を迎えて講演会を実施しました。

(8ページにフォトニュースあり)

## ▽第5回「ようぼく一斉活動日」について

ご報告いただいた参加者の集計は2ページに掲載しております。

・「教区・支部情報ねつと」への開催報告と御礼について

第5回の開催報告と御礼を掲載してください。

## ▽立教189年度年間活動計画書提出のお願い

各部、各会に来年度の活動計画書をお配りいたします。

教区提出締め切りは来年2月2日です。

## ▽災害復興支援募金について

滋賀教区では、「天理教災害救援ひのきしん隊基金」への心寄せをお願いしてきましたが、本年を以て募金活動を終了させていただきます。

最終の回収日は12月2日(本日)ですが、まだお届けいただいてない場合は、年内に教区へお届けくださいますようお願いいたします。その後の同基金への募金は、天理教災害対策委員会の開設口座へお願いします。

## ▽年末年始閉庁のお知らせ

教務支庁は12月28日から1月3日まで閉庁となります。

## 布教部

## ▽立教189年全教一斉ひのきしんデーについて

- ・開催テーマ「かしもの・かりもの」を心に
- ・実施要項を配布いたします。

(支部用1部)

・山崎部長・

▽立教188年(第62回)献米団参  
及び「親里の集い」報告と御礼

11月26日に実施いたしました、滋賀教区の献米につきましては、管内の皆様の真実でお寄せいただいた新米を、おちばにお供えさせていただきました。下表にて献米数量を報告させていただきます。また約20名の方が搬入作業に駆け

支部名	献米量 (kg / 倍)	お供え (円)
大津	575 / 9.6	80,000
江西	1620 / 27.0	10,000
江南	795 / 13.3	11,000
江南北	1235 / 20.6	15,000
江東	1045 / 17.4	45,000
江東南	761 / 12.7	0
湖北	1030 / 17.2	25,000
西湖	930 / 15.5	0
合計	7991 / 133.2	186,000
昨年	8744 / 145.7	129,000

□表統領室  
□輸送部  
□団券規則変更  
年祭時の部署

支部名	教會長	布教所長	ようぼく	少年会員	その他	合計
大津	6	1	18			25
江西	8	1	26	2	1	38
江南	12	4	52	2		70
江南北	6	9	35			50
江東	3	3	12			18
江東南	2	1	12			15
湖北	6	1	8			15
西湖	7		10			17
計	50	20	173	4	1	248

## ▼社友

## ▼新刊案内

- ☆『陽気ぐらしとはー上田嘉太郎 講話集』上田嘉太郎著(再掲)  
11月26日発売 定価 1870円(税込)
- ☆『祭文作例集』再販(祭儀式変更に伴う改編)  
11月26日発売 定価 660円(税込)
- ☆『おやのぬくみー教祖ゆかりのもの・ところ』  
教祖140年祭記念出版
- 2月1日発売 定価 未定 ※読書会定期配本
- ☆『朗読 稿本天理教教祖伝』道友社編  
拝聴して味わう『教祖伝』CD6枚組  
1月26日発売 定価 2200円(税込)

## ▼

## 『天理時報』発行体制の変更について

発行部数の減少と共に原材料費の高騰により、今後も将来にわたって持続的に発行し、かつ新たな購読者を増やすことを目指して、立教190年4月5日号より、以下の点が変更されます。

- ・毎週発行から月2回、年間24回に
- ・紙面を8面から12面に増加
- ・購読料を一年3840円、半年1920円、

店頭販売価格100円

- ・実施計画書を配布いたします。(昨年実施会場数一部)
- 大津 3部 ○江西 7部 ○江南 6部 ○江南北 3部
- 江東 4部 ○江東南 4部 ○湖北 2部 ○西湖 3部
- ・チラシと参加カードの申込みについて
- 申込書提出締切り 12月10日(水)
- 各支部へ配布の申込書にて教務支庁へご提出ください。
- ・実施計画の提出について
- 提出締切り 立教189年2月26日(木)
- 実施計画は、布教部ホームページ内の全教一斉ひのきしんデー「実施計画書入力フォーム」から、実施会場ごとに入力してください。
- ・藤寄代表社友・
- ・実施会場ごとに入力してください。



発行体制変更

## ■教務部

## 「宗教法人実務研修会」開催報告



宗教法人実務研修会  
講師・諸井政博先生

去る11月3日、教務部(竹下部長)は教務支庁を会場に「宗教法人実務研修会」を開催。29名が参加した。

当日は、本部宗教法人課より諸井政博先生を講師としてお迎えし、宗教法人の基礎知識、備付書類と提出書類、会計・税務について説明を受けるとともに、昨今の宗教法人の実情や、本来宗教法人としてしなければならないこと、知っておかねばならないことを、詳しく聞かせて頂いた。

## ▼支部社友の皆様へ

計報の記事の投稿の際に、告別式の日取りが分かれば、同時にお知らせください。

## ▼「グラフ天理」521号・522号発行

「グラフ天理」521号(秋季大祭)・522号(ようばく一斉活動日)が発行されましたので、本日(12月2日)配布いたします。

## 献血推進委員会

## ▼11月献血実績(10/21～11/20)

☆びわこ草津献血ルーム

江 東	西	1名
江 東	3名	
江 東 南	1名	
西 湖	1名	
江 南 北	4名	
		★合計
		400ml 4名
		6名

今月も大変な中、大勢の方にご協力頂き誠にありがとうございました。

どうか来年も引き続いてのご協力を、よろしくお願ひいたします。

## 婦人会

## ▼婦人会庁舎清掃ひのきしん

- ・12月(11月27日)西湖支部 ありがとうございました。
- ・2月(期日未定)江南支部 よろしくお願ひいたします。

・吉岡委員長・

## ▼今年の活動の御礼

本年は、青年会が新体制となつて初めての一年目でございましたが、多くの皆様のお力添えを賜り、おかげさまで様々な活動を進めさせていたたくことができました。

日々のSNSによる配信活動、毎月の例会活動、おぢばへの伏せ込み活動を通して、横のつながりを広げ深めるとともに、今後の活動への可能性の広がりも感じさせていただきました。

一年間、ご支援とご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

## ■献血推進委員会

## 「献血推進研修会」開催報告

去る11月9日、献血推進委員会(竹下委員長)は教務支庁を会場に「献血推進研修会」を開催。21名が参加した。今回の研修会では、若い人たちに献血の必要性、献血への参加を促すという趣旨のもと、青年会・学生会・女子青年の方々を対象に、赤十字血液センターより講師を迎え、お話やビデオを通して講義を頂いた。研修会終了後、懇親会を通して、血液センターの方を含め親睦を図ることができた。



誠にありがとうございました。

## 少年会

### 立教1889年 お年玉教材について (再掲)

「ほんわかスケッチブック」 頒価330円(税込)

※詳細は、先々月に配布されたチラシをご覧ください。

### 「わかぎの集い」のご案内

・日 時 3月8日(日)午前9時集合 午前9時30分 開講

・場 所 滋賀教務支庁 滋賀県立アイスアリーナ

・内 容 鳴物練習 スケート

※詳細は教区報1月号に掲載させていただきます。

## 学生担当委員会

### 「学生生徒修養会 大学の部」募集案内 (再掲)

・宮垣委員長・

・期 間 令和8年3月4日(水)～8日(日)

・定 員 700名

### 「学生生徒修養会 高校卒業生コース」募集案内 (再掲)

・期 間 令和8年3月10日(火)～12日(木)

・定 員 400名

・申込締切 令和8年2月15日(日)



学修高卒要項



学修大学要項

・藤橋団長・

■婦人会江南北支部

## 立教188年 滋賀教区婦人会 おぢば伏せ込みひのきしん

10月7日、婦人会江南北

支部は「おぢば伏せ込みひのきしん」をさせていただきました。参加数は、婦人

会員38名(内委員部長10名)その他7名計45名でした。当日は9時30分に神殿南礼拝場に集合し、おつとめを勤めさせていただいたあと、お茶所周辺の除草作業・落ち葉かきをさせていただきました。一人でも多くの会員さんにおぢばに帰つていただきたいと声をかけさせていただき、多勢の方にご参加いただきました。



## 11月26日 滋賀教区献米団参 & 親里の集い 開催



### 滋賀教区 献米団参 親里の集い 講演・道友社 社長諸井道隆 先生





JR油田駅から南西に1キロ、のどかな自然に囲まれた所に近東分教会がある。

近東分教会の道は、明治21年頃、油田村田堵野の島本惣七が、辻富治郎、西澤権郎ら数名とともに講社を結成したことに始まる。その後、明治30年に講元であった島本惣七が水口支教会へ移ることとなり、西澤権郎が講元を引き継いで、講名を「和田講社」とした。このとき、教会の認可を受けていない和田講社に御目標様はなかった。やがて各地に信者が増え、教勢が伸展してきた大正4年頃、信仰の目標の必要性から、集会所の建設に取り掛かり、大正6年に竣工。大正10年には、本部より倍加運動が提唱され、これにより教会設立の機運が高まつた。

長の下に両講社が合併し、近東宣教所として月次祭祭典を勤めていたが、信者の増加に伴い、建物が手狭となつた。そこで、大原講社は中村講社を集会所として名称を「淡海宣教所」として認可を受け、両講社は分離した。

こうして幾つかの講社間に起きた合併・分離の事情を收め、近東宣教所に多大な功績を残した初代所長山下喜久

この難局に対し、水口支教会の命で、和田講社は大原講社と合併の上、教会名称を「近東宣教所」とし、同支教会役員であった山下喜久を初代所長に迎えて、教会設立を本部に願い出ることになった。こうして山下喜久

この頃 甲賀郡大原村上田の大原講社及び中村講社にも同様に教会設立の動きがあつたが、大原講社には教会にふさわしい建物がなく、和田講社にして建築物貸与の申し出があつた。ところが、相談の結果、和田講社の幹部たちは、貸与を見合わせた。

西澤櫻郎の長男で、41歳で初代会長の昭和42年7月に出直し、二カ月ほど療養するも、余年の長きにわたり道一条で通つたが、持病の喘息の症状が悪化し、水口大教会役員を余年で通つたが、持病の喘息の症状が悪化し、水口大教会役員を

血の身上をお手入れを頂くも、大勢の方々のおさづけとお願ひづとめのお陰により一命をとりとめ、左半身麻痺が残るも杖で歩けるまでにご守護頂いた。大教会住込み役員として御用を勤める傍ら、日々教会へも足を運び、信者の丹精につとめている。

を救けられたことで、教会長後継の意  
思を固めてくれたことが何よりも嬉し  
い。教祖百四十年祭に向けて、理の親  
に素直に、毎日明るく元気に通らせて  
いただきたい」と喜びいっぱいに語る  
隆会長夫妻であった。

この間の事情は不詳である。  
その後、昭和43年3月に近東分教会  
三代会長として、山下正喜が就任、昭  
和49年頃から正喜は教会移転建築に力  
を注いだ。  
一旦教会を離れた治郎であつたが、  
後継者の立場でありながら、志半ばで  
教会を出た親不孝者という自責の念と

# 教会探訪ルポ あの街 この教会

近東分教会（永口・江南支部）  
会長 山下 隆  
住所 甲賀市甲賀町和田一〇九三番地

「何としても教会移転ふしんのお役に立ちたい」という思いから再び教会へ戻り、移転建築の御用に尽力。昭和51年12月に移転ふしんは完成した。



山下会長夫妻

## 11月 教区日誌

- 第5回 ようぼく一斉活動日
- 1日 江南・江南北・江東・江東南  
2日 大津・江西・湖北・西湖
- ／3 主事会、役員会、婦人会例会  
宗教法人実務研修会
- ／9 献血推進研修会
- ／14 教会探訪ルポ取材 甲大分教会
- ／25 学生担当者大会(第二食堂)  
おやまと研修会(南右第二棟)  
(ようぼく民生児童委員連盟)  
教区長会議(38母屋) 16:00
- ／26 第62回 滋賀教区献米団参・親里の集い
- ／27 庁舎清掃ひのきしん 西湖支部
- ／28 少年会例会 10:00
- ／29 広報委員会 14:00

## 12月 行事予定

- ／1 布教部例会
- ／2 主事会、役員会、婦人会例会  
第2回地方委員会
- ／4 観察(任命)姉川北分教会  
啓発委員会 10:00
- ／6 天理教滋賀里親会役員会 16:00
- ／25 教区長会議(38母屋) 15:00

◇12月開庁時間 午前9時～午後4時  
◇12月閉庁日 14日 22日 23日 25日 26日  
◇年末年始閉庁日 12月28日～1月3日  
(休日連絡先 ☎ 080-8341-1563 鈴木)

## 事情願書

## ▽任命願

- ・姉川北分教会 [大原 湖北]  
後任者 西田 大  
就任奉告祭 3月14日  
受理日 11月24日

## 布教所関係

## ▽布教所名・住所・所長変更

- ・義宮布教所(旧名称 甲賀大宮)  
[甲賀 甲浪 江南] (旧住所 大阪)  
新所長 中村 知次

TENRIKYO



140th Anniversary  
of OYASAMA  
"Special Exhibition"

教祖百四十年祭特別展示  
「おやさま」

- 内 容 : 教祖ゆかりの品、写真パネルの展示など
- 開催期日 : 立教188年: 12月6日(土)・7日(日)・13日(土)・14日(日)・20日(土)・21日(日)・25日(木)・26日(金)  
: 立教189年: 1月24日(土)・25日(日)・26日(月)・27日(火)
- 時 間 : 午前10時より午後3時まで
- 場 所 : 南右第2棟